

第2回府中市環境審議会本会のご意見一覧について

資料2

No	議題	主なご意見	対応方針
1	1.基本方針1	重点プロジェクトイメージ図の大規模PVは記載に当たって気を付けるべき。	イラストの記載を修正します。
2		温室効果ガス目標値については、見通しがあるという表現で誤解を与えるようなら、改めた方がよい。意欲的な取組を進めることで実現を目指すといった表現の方がいいのでは。	表現を修正いたします。
3	2.基本方針2	写真やイラストはもう少し欲しい。	必要な写真やイラストを追記いたします。
4		位置づけ等の前語りはもう少し厚い方がよい。地域戦略に位置づけるという意味がよくわからない。	修正いたします。
5		コラム中の種の多様性について3000万種ではなく200万種ではないか。また、サンゴ礁、干潟は府中にはない。	内容確認いたします。
6	3.基本方針3	温暖化対策部会で木質バイオマスの追求を示したため、それとの整合を図られていると良い。	基本計画に記載されている取組は大部分が様々な基本方針に関わる内容となりますので、基本的に、最も関わりが大きい基本方針に整理しております。しかしながら、バイオマスの活用については重点プロジェクトにも記載がありますので、この記載のなかで、ごみ減量にもつながる取組であるとの表現に修正します。
7		ごみの総量が65000tというのは市民が初めて見る数値である。府中のごみとして配布している資料と数値が異なる。	資源循環推進課に確認したところ、「図4-14 総ごみ排出量の推移」の総ごみ量については、「府中のごみ」で公表している府中市で回収しているごみ量に加えて、集団回収で排出されたごみ量も加えたものとなっています。集団回収とは、古繊維や古紙類、びん、かん、紙パックなど、家庭から出るリサイクル可能な資源物を、地域の皆さんがお互いに協力し、自主的に分別して回収する事業です。 集団回収で出された資源物は、資源物回収業者が集団回収を実施する団体等から回収するもので、「府中のごみ」では記載されておりませんが、市から出る総ごみ量としては、算入する必要があることから記載を行っているとのことです。
8		基本方針1・2とまとめ方のテイストが異なる。サーキュラーエコノミーの視点がない。	基本方針1・2につきましては、個別計画を包含していることから、それ以外の基本方針と記載の程度が異なっております。なお、サーキュラーエコノミーにつきましては、コラムを追加いたします。
9	4.基本方針4	農産物の地産地消については、基本方針2の緑施策や生物多様性の文脈で取り扱うのではなく、廃棄物の減量として取り扱うべき。	基本計画に記載されている取組は大部分が様々な基本方針に関わる内容となりますので、基本的に、最も関わりが大きい基本方針に整理しております。
10		水質に関わる施策について、多摩川と周辺水域などとすべきではないか。	記載について修正します。
11		ディスプレイの導入は認めないことになっている。もっとPRしては。	基本方針4の「基本施策2 水環境の保全」における「個別施策1 多摩川及び多摩川周辺の水質保全」のなかで、下水道への負担軽減といった内容で記載を行います。

12		地下水での有機フッ素化合物が出ているが、新しい情報を示しても良いのでは。	基本方針4の「基本施策3 土壌の環境保全や騒音振動対策、その他公害対策」における「個別施策4 放射性物質対策、その他新たな公害対策」のなかで、新たな公害問題等については記載を行っております。
13		ネオニコチノイド系の農薬を使うとミツバチに影響が出る。P95放射性物質などはストック型と言われている。コラムに示せないか？	市民の方々にも身近な題材や用語の解説、市の具体的な取組等をコラムや写真等で掲載させていただきます。
14		基本施策4に犬のフン対策を入れられないか。	記載を修正いたします。
15		他の基本方針のようにコラムを充実させられないか？多摩川清掃の写真、まちの美化活動等の写真等も加えられると良い。	多摩川清掃の写真、まちの美化活動等の写真等を追加いたします。
16		基本施策5については、景観計画があるため連携して欲しい。	記載を修正します。
17	5.基本方針5	学校の環境学習にどこまでこの計画で言及するのか。	学習リーダーの育成は保全活動センターの役割として記載いたします。学校における環境教育については教育委員会に対して、今後も働きかけてまいるところです。
18		環境保全活動センターを今後どのように強化するのか。	環境保全活動センターについては検討調整会で今後検討していきます。
19		府中の環境を語れる人材育成、教材制作等は、各基本方針ではなく、まとめて整理できないか。	基本方針5で整理いたします。
20		基本方針5記載の背景がよくわからない。何のニーズが多様化しているのか。解決には程遠い、市民の定着が進んでいない、さらなる協働が必要というのが背景になるのではないか。何が言いたいのかわからない。	前計画からの経緯を踏まえ、修正いたします。
21	6.計画の推進	環境保全活動センターのスペースが新庁舎でなくなる。この体制は維持してほしい。	理念というかたちで、現行計画の体制図に戻します。
22		前計画よりも後退している印象がある。検討できるなら体制図を戻してもらいたい。	
23	7.環境行動指針	本編との紐付けを整理してほしい。	本編と紐づいて確認できるよう整理します。
24		行動指針の位置づけは概要版か？	当日回答済み
25		市民と事業者だけでなく、市民団体や大学等の主体も記載すべきではないか。	修正いたします。
26	8.その他	委員名簿は記載しないか。	会議の経過と委員名簿は記載するようにいたします。
27		市の概要部分について記載のある、人口と世帯数の取り扱いは良いのか。また、産業の整理を行っている部分について、国勢調査ではなく経済センサスで良いのでは。	様々な統計や調査によって市の概況を整理しております。それぞれの調査や統計によって、細かな数値について違いはありますが、大きく市の傾向をとらえていただくものでございますので、修正の必要はないと考えております。
28		ワークショップ等の市民意識調査は整理されているか？中表紙あった方が良いのではないか。	ワークショップとアンケート結果は資料編で整理いたします。また、基本方針ごとにインデックスを挿入します。
29		最後に用語説明を加えてはどうか。	用語説明を追記いたします。